製品づくり・利用部門　間伐推進中央協議会会長賞

Forest Good 2017　間伐・間伐材利用コンクール

（会社名・団体名等）

小 田 原 市

連絡先 （公表可能な範囲でご記入下さい	（住　　所）　〒250-8555　神奈川県小田原市荻窪 300 （担当部署等）　小田原市経済部農政課 （電話番号等）TEL：0465-33-1491　　FAX：0465-33-1286

製品等の名称	**間伐材を使用したキューブ型木質パネルによる壁面木質化**
製品等名称の説明	小田原市産のヒノキ間伐材による 12cm 角の柱材を正方形にカットし、壁面に立体感を持って配置している。部材には節等も多数あるが、これがランダムに存在することで壁全体では良いアクセントとなっている。なお、施工にあたっては、事前にパネル化を行うことで、設置現場での作業を１週間程度と短縮することができた。
取組のきっかけ	近年、小田原市では、「森林・林業の再生」を掲げ、地域の林業振興や木材利用の拡大に取り組んでいるところ。その一環で、本事業は「小田原駅等木質化事業」として、地域の観光の間口（起点）である小田原駅やその周辺施設に地域産木材を使ったしつらえを施したものであり、観光振興や地場産業の振興ともタイアップしながら、地域産木材のＰＲに取り組んだものである。
製品等の内容・特徴	小田原の山から出た間伐材を活用し、デザインにもこだわりながら、木材に関わる地元団体等の連携により、部材の製作と取り付け施工を行っている。
間伐材の利用量	4.7 ㎥（製品ベース） 小田原地区木材業協同組合を筆頭に、小田原大工職組合、名工舎等の地元の木材関係団体の施工より、小田原市産の間伐材を使用した。
取組による効果等	木の香りや温かみなど、木の持つ良さを十分に感じられる空間に仕上がっており、市民はもちろん、観光客の方々も含めた休憩スペースとして多くの方に居心地の良い空間を提供している。 （木質化前に比べて、このスペースの利用者も増加している様子であり、利用者からは木の香りがとても良い等の声が多数寄せられている。）
製品等の写真、図表 掲載する写真や図表はこのスペースに収めて下さい。 このほかに図表や写真がある場合は、別途添付願います。	 壁面全体 壁面アップ